

地域連携推進会議実施報告書

会議日時	令和7年 11月 6日(木) 10:00			
会議場所	はーとふるチハヤ 2階 研修室			
参加者	利用者	渋沢 文代	利用者家族	菅野 光夫
	地域	齋藤 敏昭	福祉・経営	星野 一雄
	市担当者等	社会福祉課 田島歩美		
	事業所	社会福祉法人チハヤ会 はーとふるチハヤ(施設入所支援)		
訪問実施日時	令和7年 11月 6日(木)			
会議内容				
<p>1.挨拶：統括施設長 石戸悦史</p> <p>2.自己紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はーとふるチハヤ統括施設長：石戸悦史、サービス管理責任者：高草木悟 ・利用者：渋沢文代様 ・利用者家族：菅野光夫様 ・地域：齋藤敏昭様 ・福祉・経営：星野一雄様 ・市担当者：みどり市福祉課 田島歩美様 <p>3.趣旨説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はーとふるチハヤ サービス管理責任者 高草木悟 <p>4.はーとふるチハヤの現状報告／課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はーとふるチハヤ サービス管理責任者 高草木悟 <p>パワーポイントにて施設状況、活動内容、チハヤ会の取り組みなど説明。</p> <p>5.質疑応答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉課 田島様より <p>Q：課題で上がっていた強度行動支援について、実際何名の方がおられるのか？</p> <p>A：強度行動障害支援加算をとられている方は35名いるが、実際環境面や服薬にて落ち着いている方が多い。様々な面で配慮が必要とされる方は数名。また、スタッフの大半は強度行動障害研修を受けている事も説明する。(統括施設長、サービス管理責任者より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉・経営 星野様より <p>Q：災害時避難について。当法人では自閉症の方が5名おり立地的に避難が必要とされるケースが考えられる。そういった場合、はーとふるチハヤは避難場所での対応などどうなっているのか？</p> <p>A：はーとふるチハヤはハザードマップでは問題ない地区となっている。むしろ避難する方がリスクが高い。避難より災害地に薪や薪缶を提供したり、障害をお持ちの方を受け入れられ</p>				

ればと考えている。もし、今後その様な状況が発生した場合、受け入れたいと考えている。
(統括施設長より)

・利用者家族 菅野様

Q:男性寮の慈育寮、慈恵寮の振り分けはどういった基準なのか？

A:活動内容が異なるため、その活動が出来るか、また健康面で配慮が必要など考慮して決めている。実際、寮を跨いでの活動などもありスタッフ間も男性寮と捉えている。(サービス管理責任者より)